

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません

研究課題名	当院における小児の腸間膜リンパ管奇形の臨床経過
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 小児外科学 西田 翔一
研究参加拒否 申込受付期間	2025年6月4日 までにお知らせください。 上記の日付に外部機関へと試料・情報の提供を行います。それ以降は研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までをお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2025年12月31日
対象者	2005年1月～2024年12月までの間に、当院小児外科で腸間膜リンパ管奇形、腸間膜嚢腫と診断を受けられた当時15歳以下の方
当該研究の意義・ 目的	今回の研究は、腸間膜リンパ管奇形の治療経過を明らかにすることで、同疾患の治療方法、予後について有益な情報とすることです。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、性別、発症年齢、腫瘍径、腫瘍の位置、術式、術後の内服、術後経過、フォロー期間、CT画像、MRI画像、症状等を収集し、得られたデータから捻転した症例の腫瘍径と相関があるのか、術後遺残がある症例で再発があるのか、といった予後について検討します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。カルテ閲覧により、上記期間中に得られた臨床情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関へ提供します。病気の性別、発症年齢、腫瘍径、腫瘍の位置、術式、術後の内服、術後経過、フォロー期間、CT画像、MRI画像に関して診療録情報を元に調査させていただき解析に利用させていただきます。新たな検査・治療は一切発生いたしません。情報は学会発表により提供します。提供する際、各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますの

に応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	でお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 小児外科学 西田 翔一 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（68366）

作成日：2024年12月17日